



ごみのんからのお願い

ごみ減量推進係(松が丘1-6-3 リサイクル展示室内)
☎(3228)5563 FAX(3228)5634

ごみを減らして「もったいない」をなくそう

▲中野区ごみ減量キャラクター「ごみのん」

10月は「3R(スリーアール)推進月間」&「食品ロス削減月間」

昨年度、区内の家庭から出されたごみは、区民一人1日当たり472g、区内全体では年間合計約57,000トン。ごみの運搬・処分には多くのエネルギーや経費が必要で、埋め立て処分場には限りがあるため、更なる減量が大切です。できることを実践して「もったいない」をなくしましょう。

ごみ減量の基本は「3R」

次の①から順に実践を。積み重ねれば、大きな効果が生まれます。



分別ルールの確認にリーフレットのご利用を

最新版の「資源とごみの分け方・出し方」リーフレットを、10月中旬に順次、各戸配布します。

☆区HPでもご覧になれます。なお、区役所等での配布は転入者向けです。スマートフォン用「ごみ分別アプリ」もあわせてご利用を

「食品ロス」を防ぐポイントは「れ・い・わ」

まだ食べられるのに捨てられてしまう「食品ロス」。日本では毎日一人当たりお茶碗1杯分も発生しています。「れ・い・わ」の3文字で食品ロスを防ぐポイントを覚えましょう。



- れ 冷蔵庫の中をチェック**
材料を買い過ぎないように
- い 今ある食材を使い切る**
「あまりものレシピ」などを活用しよう
- わ 我が家(私)にちょうどいい量を用意**
作り過ぎや注文し過ぎを防ごう

CHECK!

「あまりにも美味しいあまりものレシピ」



新渡戸文化短期大学と連携して作成。区HP、料理レシピサイト「クックパッド」内の「消費者庁のキッチン(公式ページ)」をご活用ください。

リサイクル展示室のご利用を

フリーマーケット(原則第1・第3土曜日開催)、リユース品の展示・提供(家具、古着、図書など)を行う他、使用済みの蛍光管、小型家電などの回収ボックスも設置。年末年始以外は毎日開館しているので、ぜひお立ち寄り。

人・^{おも}想い・未来

区長 酒井直人

食欲の秋本番。食事もお酒も一層おいしく感じます。よく体を動かし、しっかり睡眠をとり、旬を食す。みなさんも、この好循環で食欲の秋を楽しんでいただけたらと思います。

今号では、里親として子育てされているご夫妻を特集しています。さまざまな事情により家庭で生活できない子どもたちを公的に育てる「社会的養護」。その一つが里親制度です。子どもは未来への希望です。「なにげない日常に幸せを感じる」という夫妻の言葉は、私たちに大切なことを気づかせてくれます。

この特集を通じて、みなさんに里親や里子へ親しみを持っていただくとともに、将来に向けて、子どもたちの健やかな育ちのために、何が必要なのかを一緒に考えていただけたらうれしいです。私は、子どもに優しい、みんなで子どもを育てていくという地域性を高め、それを中野の特徴と区民みなさんの誇りにしたいと考えています。

今月は、中野区内で楽しいイベントがたくさん催されます。ぜひ会場でお会いしましょう。

次号予告

中野の芸術



なかの区報二次元コード

区内各家庭の郵便受けなどに配布しています。情報活用後は、資源として古紙の集団回収へ